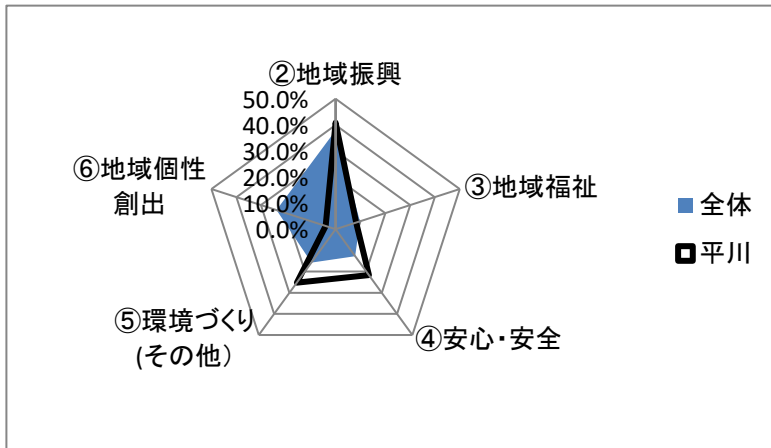


平川コミュニティ推進協議会 地域づくり交付金事業概要(令和3年度)

■地域の情報

地域人口	20,568人	自治会数	39
世帯数	11,556世帯	自治会加入率	36.3%

※数値は、令和4年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	15,074,000 円
交付金決算額	14,363,374 円
その他収入	58 円
交付金決算額／配分額	95.3%

各分野の決算

①協議会運営	4,088,461 円
②地域振興	2,342,257 円
③地域福祉	473,173 円
④安心・安全	1,244,480 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,543,000 円
⑤環境づくり(その他)	1,445,390 円
⑥地域個性創出	226,671 円
決算総額	14,363,432 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

住民のつながりと自らが作るまちづくり

■総括

令和3年度から第3次5カ年計画が始まり、各団体と連携を取りながら事業を進めた。新型コロナウイルスが感染拡大している状況のため中止した事業も多かったが、新たな5ヶ年計画のスローガンである「これからも、安心と笑顔で、ずっと住みたい平川、戻ってきたい平川」の実現を図るため、感染対策を講じたうえで規模縮小や内容変更などの工夫をし、事業の実施に努めた。中止が続いた事業を再開する際に不備がないよう、各団体との連携を強化して次年度への継承を心掛けている。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費
② 地域振興	地域振興行事の充実、平川便利帳の作成、つながるあいさつ運動、本物と触れ合う会、未来を拓く平川づくり、元気に育む子ども会、全員参加型地域にむけての交流強化、スポーツ交流、文化交流、平川体育行事、単位自治会自治振興補助、広報活動、平川地域での交通不便の解消、平川地域交流センター増改築のための検討、まちづくり5ヶ年計画の周知・策定
③ 地域福祉	高齢者福祉活動の支援、地域交流の場づくり、ウォーキング大会による健康づくりと交流、ボランティア組織等の活動を支援、子育てクラブ等の支援、地域福祉活動計画の実施、地域福祉活動推進のための連携、高齢者の出席行事へのポイント制の導入の研究
④ 安心・安全	交通安全対策への取り組み、安心！見守り活動、自主防災組織の充実推進、道路安全施設の設置補修、子供の見守り活動、あいさつ運動
⑤ 環境づくり	不法投棄撲滅運動、里山等整備、九田川の環境整備、休耕田の活用、防犯灯等防犯設備の設置・維持管理、親子ふれあいクリーン作戦、法定外公共物等整備事業、環境整備に必要な資機材等の調達、道路河川環境美化事業
⑥ 地域個性創出	山大と地域のふれあい講座、どんど焼き、みんなで歩こう！峠越え、指導者の育成・審判養成、体動計体験、春の文化祭、文化連支援、郷土写真の展示

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	自主防災組織の充実推進	決算額	166,510円
	目的	安全で暮らしやすいまちを作る。		
	実施内容	勉強会、講習会を実施しました。広報紙を発行し、梅雨時期や台風の対策を周知しました。		
	実施時期	5月～3月		
	参加人数	4,500人		
	成果	広報紙発行(6月と9月)、情報伝達訓練(6月)を実施しました。平川地区文化祭においてパネル展示を実施し、平川自主防災本部の活動事例や必要性などを紹介し、啓発に取り組みました。単位自主防災委員を対象にした講演会や研修会は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止しました。		
	評価	地域防災の知識が向上するとともに、地区住民の防災に対する意識が高まりました。		
今後に向けて	地域防災の強化を目指し引き続き勉強会の実施や広報をするとともに、防災士資格取得の支援をしていきます。			
②	事業名	親子ふれあいクリーン作戦	決算額	158,860円
	目的	地域の活性化と美化意識、交流を促す。		
	実施内容	地域の河川、通学路の草刈りや植え込みの草取り、清掃を実施しました。		
	実施時期	5月・10月		
	参加人数	1,200人		
	成果	自治会、各団体、学校等が連携して地域を清掃しました。		
	評価	地域全体で取り組むことができ、きれいで安全な平川になりました。		
今後に向けて	安全、防犯対策、環境への意識を高め清掃活動続けます。			
③	事業名	つながるあいさつ運動	決算額	242,158円
	目的	地域とつながりながら子どもの健やかな成長を見守る。		
	実施内容	見守りを兼ねたあいさつ運動を展開しました。		
	実施時期	通年		
	参加人数	4,000人		
	成果	学校や各団体に積極的に呼びかけ、児童・生徒の通学時間帯を中心に見守りとあいさつの声かけを行いました。また、学校の行事や下校時刻が一目でわかるカレンダーの発行し、地域全体で見守りをする仕組みづくりが出来ました。山口大学教育学部附属特別支援学校では、「つながるあいさつ運動」の最優秀賞を受賞した標語を印刷した横断幕を作成しました。		
	評価	学校と地域が連携して取り組めるようになりました。		
今後に向けて	下校時の交通安全対策や地区住民同士の見守りも行っていきます。			